令和８年度実施 就学相談利用者アンケートの結果

＜調査概要＞
●対象世帯：193世帯
●実施時期：令和８年５月
●実施方法：SMS（ショートメッセージサービス）または郵送で依頼、LoGoフォームで回答
●有効回答数：42件
●回答率：21.8%
※表中の数値（%）は端数処理しているため、数値の合計が100%とならない場合がある。

Q１．お子さんの就学先

	回答数	構成比
市立小学校への就学	25	59.5%
市立中学校への就学	11	26.2%
都立特別支援学校小学部への就学	6	14.3%
都立特別支援学校中学部への就学	0	0.0%
その他	0	0.0%
	42	100.0%

Q２．就学相談を知ったきっかけ（複数選択可）

	回答数	構成比
学校・園	25	59.5%
市の発達相談	17	40.5%
医療機関・療育機関	6	14.3%
家族・知人	4	9.5%
市電子媒体	2	4.8%
市就学相談説明会	1	2.4%
市広報誌	0	0.0%
その他	1	2.4%
	56	

※各項目の構成比は回答した42世帯に対する割合

Q３．就学相談で相談したかったこと（複数選択可）

	回答数	構成比
子どもの就学・進学先（学校）における支援内容	35	83.3%
子どもの発達や行動面などの心配事	29	69.0%
子どもの学校外（放課後等）における支援内容	4	9.5%
特に相談したかったことはなかったが、人に勧められた	1	2.4%
その他	0	0.0%
	69	

※各項目の構成比は回答した42世帯に対する割合

Q５．特別支援学級や特別支援学校の見学・体験

	回答数	構成比
見学・体験に参加した	27	64.3%
見学・体験に参加しなかった（できなかった）	15	35.7%
	42	100.0%

Q４．Q３で「特に相談したかったことはなかったが、人に勧められた」と回答した方、どなたから就学相談を勧められましたか。（複数選択可）

	回答数
市の発達相談	1
医療機関・療育機関	1

Q６．参加しなかった（できなかった）理由

	回答数	構成比
時間の都合がつかなかった	6	40.0%
見学・体験の機会があることを知らなかった	1	6.7%
兄姉が通っているなど、必要な情報は知っていた	1	6.7%
申し込み期限に間に合わなかった	0	0.0%
その他	7	46.7%
	15	100.1%

Q６．その他

・不要だったから。
・申し込みをしていたが、下の子が発熱のため行けなくなってしまった。本人の希望で学区内の公立中学に行きたいとの事でそうしました。
・見学前に普通級への進学を決めた。
・新規開設のため。
・通常学級を選択肢としていたため。
・相談していて通常の学級＋キラリで良いのでは…という話になったため、特別支援級や特別支援学科の見学は行きませんでした。
・通常の学級に入学希望だったため。

Q７．見学・体験に参加して良かった事や改善・工夫の希望

・きっと私の子にとっての選択肢は１つだったと思います。ですが、親の私が納得し安心して子供の学校を選択できるよう支援級と支援学校の体験を快く調整してくださいました。それぞれ安心して預けれると思い、それぞれ良かったのでとても迷いました。実際に参加することで子供がその集団生活に参加している様子がわかり学校を決める上で大事な時間となりました。今に至るまでたくさんの支援が必要な事に気づき、子供が安心して過ごせる環境をやっと見つけたと思ったので今の学校を選択できたことを感謝しています。
・どんな授業をしていて、どんな雰囲気なのかを体験して検討することができたのがよかったです。現在だけでなく、数年後を考えることができました。
・学校や施設の雰囲気が分かり子供も泣かずに体験できたので安心しました。
・学校や生徒の様子、質問などを聞くことができてよかった。
・慣れるまでに時間がかかる子なため、ゆっくりと学校の事が見れたりわかる事ができて良かったです。
・子どもに合う環境を見極められることができた。
・支援級、支援学校どちらも実際の授業を見せて頂けた事で、授業内容や雰囲気が分かり、自分の子供にどちらが向いているか大きな判断材料になりました。行って良かったと思います。
・実際に学校や授業風景を見る事で、親目線で自分の子が合う，合わないを肌で感じられたのがよかったかなと思います。
・実際に通う生徒や先生、学校の雰囲気を肌で感じられ、学校の距離感も分かるので実際に足を運べてよかったです。
・実際の環境を生身で見ることで、いろいろ本人と話し、相談し、最終的に本人の要望に沿った就学先を決めることが出来て良かった。
・実際の授業の様子を、自由に色々なクラスをまわって見れたことは良かった。
・社会科の体験授業を行っていただきましたが普段の授業を受けていないので、黒板と机に座り授業を受けるという体験はハードルが高かったように感じました。普段の授業風景や学校の雰囲気を動画で流して見るだけの方が子どもには負担が少なかったかなと感じました。
・体験には担当の職員の方が同行してくださり、学校との調整もしてくださり、大変助かりました。実際に行ってみないとわからなかったことが多々あったので、参加して本当によかったです。
・体験授業では同じ科目の授業しか体験出来なかったのでもっと他の授業も見たかった。
・〇〇小学校の自閉情緒学級の学級会内での説明内容がとても厳しく、びっくりしました。
・難しいのは承知の上、情緒級での体験がもう少し出来るとよかったです。
・普通学級と支援学級それぞれの学校を見学したが、学校の規模が違う事での雰囲気も違いを感じた。支援学級は開設前だったので、教室の見学のみだったが、入学前に見れたことで入学後の見通しが少しできたように思う。
・聞きたいことを匿名で紹介してくださったこと。

Q８～１２．相談員に関して

	印象や話しやすさ		丁寧な聴き取り		連絡のとりやすさ 回答のタイミング		相談の流れ 必要書類の説明		学校、必要な支援等に関する情報提供	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
大変良かった	22	52.4%	24	57.1%	16	38.1%	21	50.0%	17	40.5%
概ねよかった	15	35.7%	16	38.1%	22	52.4%	19	45.2%	21	50.0%
あまり良くなかった	4	9.5%	2	4.8%	3	7.1%	2	4.8%	4	9.5%
良くなかった	1	2.4%	0	0.0%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
	42	100.0%	42	100.0%	42	100.0%	42	100.0%	42	100.0%

Q13．就学先を検討するうえで、参考としたのは（複数選択可）

	回答数	構成比
発達検査の結果	23	54.8%
家族間の話し合い	19	45.2%
就学相談員からの情報提供	17	40.5%
学校・学級の見学	17	40.5%
授業の体験の様子	14	33.3%
お子さん自身の希望	11	26.2%
就学支援等検討委員会からの提案	10	23.8%
相談前から一貫して気持ちが固まっていた	5	11.9%
かかりつけの医師のご意見	0	0.0%
担任の先生のご意見	0	0.0%
	116	

※各項目の構成比は回答した42世帯に対する割合

Q14．最終的に決めた就学先

	回答数	構成比
当初の意向と同じ就学先	34	81.0%
当初の意向とは異なる就学先	8	19.0%
その他	0	0.0%
	42	100.0%

Q15．就学相談で就学先に関する不安や悩みの解消

	回答数	構成比
十分に解消された	13	31.0%
ある程度解消された	22	52.4%
あまり解消されていない	6	14.3%
全く解消されていない	1	2.4%
	42	100.1%

Q16. 就学相談で、良かった点や改善を希望する点

・いろんな選択肢を知ることができたことです。
・ここまで考えて下さるのかと思うほどに、懇切丁寧に支援内容を検討して下さり、進学先の学校にも伝えていただけた。そして、担当してくださった相談員のお人柄もとても安心して相談できる雰囲気だった。ありがとうございます。
・どの程度の遅れがあって、支援が必要なのかを専門の方に見て頂いたり、情報を小学校と共有することができ、安心して子どもを学校に通わせることができました。
・学校の体験をすることができて良かった。自分だけで悩んで決めるではなく、第三者の意見・先生の意見を聞くことができて良かった。
・結局は現場や本人の意向が全く通らなかったし、上げて落とされたような気持ちでした。当時の担当医も、担任も、キラリの担当の先生も、みんな意向が通らなかったことに対して大変驚いていました。現在、意向とは異なった市立の学区内へ通っていますが、結局また不登校気味となっています…。
・子どもの特性や性格を知って頂き、アドバイスがいただけてよかったです。
・子供の発達具合で学校をどうするかいろいろ悩んでいましたので、学校側へ伝える方法であったり学校や学級選びであったり就学相談はとても助かりました。改善点としては相談員の方もお忙しいので仕方がないと思いますが、不在で連絡が取れなかったり、他の方では分からなかったりしたことが何回かありました。あとはスケジュール説明がざっくりだったので、提出物に関してはきちんと日程を決めた方が良いと思います。我が家の場合は診断書を提出するのに、病院の予約から受け取るまでに時間がかかってしまったことと急に『〇月〇日までに書類をいただきたい…』と連絡があり慌しくなってしまったので、早めに〇月〇日までに提出…と具体的に伝えた方が良いと思いました。あとはキラリの通級などに関してももう少し具体的な情報がいただけると助かるかなと思いました。
・就学先に何ヶ所か候補があれば良かったかなと思います。
・就学相談で就学後の不安がある事をお伝えするとその先は教育相談でと教えて頂きましたが、連携があるわけではないらしく、自分で予約をしてまた最初からお話したリということがとても億劫に感じました。そこの繋がりがあれば、もう少し相談をしてみたかったです。
・就学相談後には、発達相談などの面談等は終わってしまうものなのか、連絡がなくなってしまい少し不安が残りました。
・就学相談自体は良かったが、他の教室と連携がとれていないように感じた。
・申し込みの時期が少し分かりにくいと思ったし、先着順だからとても焦らされる感じがした。
・全てが初めての事で分からない事だらけだった私達を丁寧に導いて下さり感謝しております。
・早い段階で相談できて、情報収集したり子どもとの相談を繰り返しできたことが決断につなげられたことは良かった。
・相談員さんとの連絡が取れなく、学校体験日の前日になっても連絡が来なかったので、こちらからメールをして、持ち物などの確認をした。説明も足りなく、当初の予定だった書類を受け取るために足を運んでも「まだできていない」と言われ無駄足に終わり、せめてメールをくれたら無駄足になることもなかったのにと不満に思った。立川市役所との連携も取れておらず、その為立川市役所まで出向くことになったりと、本来の就学相談以外に無駄にこちらが動かねばならないことが多々あったにも関わらず、全て謝罪が一切無かった。常に後手後手の相談員さんで不安だった。
・相談員の先生がとても親切でした。教育委員会と聞くととても敷居が高くあまり連絡も取れないようなところと思っていましたが、密に連絡をとることができ、本当に感謝しています。ただ、発達検査の日がダブルブッキングでうちがリスケになってしまいました。検査結果にも影響があると思うので、本当にこたえました。
・第三者の意見がきけたこと。
・担当の方が大変良くして下さいました。ありがとうございました。
・調べて分かる範囲の情報以外にも、実際の生徒や保護者の体験談を聞いてみたいです。また近隣都市の取り組みでよかったものなど幅広く知れたらと思いました。
・当初の就学先について特にこだわりがなく、就学相談を通して決めていきたいと考えていたが、一番最初に希望の就学先を記入しなければならず、それが最終的に判断材料となっているのであれば、説明が欲しかった。
・特別学級の事を何も知らなかったのでとても参考になった。
・漠然と不安に感じてる点に共感いただき、学校に対してどう言う要望を伝えればいいのか言語化することを助けていただけたのがよかった。市内で校長をされている先生とお話しする機会でも、不安の払拭につながった。入学前に入学予定の学校から連絡いただき、面談や入学式の練習の機会があったのも本人の安心に繋がったと感じる。平日に時間を捻出する負担は高かったが申し込んでよかった。
・発達検査や委員会等の意見を受けて、自分の子供の状態を客観的に見れたことや、それらを通じて、自分たちも知らなかった新たな一面などを知れたことが良かったと思います。また、こちらの仕事の都合でなかなか時間が取れないときでも、メールでやりとりしていただき、スムーズに相談を進めることができました。
・不安なことは全部話せていたし、提案をいただき参考になりました。でも、検査結果にはまだ受け入れられない部分もあり、今は通常級で見守り家族で支え合って頑張っています。
・方向性を第三者的に意見を述べてくれるところ、就学に当たっては放課後等デイサービスとセットになるので、そこの情報を得られたのがよかったと思います。改善というほどではないですが、相談を受ける側も各学校や支援学級の様子を知ってくれてると、こちらもイメージしやすいかなぁと思いました。
・幼稚園から学校への情報共有だったり、学校で面談もしていただき、安心して入学できた。

Q17. 就学支援シートについて（市立小学校に就学した世帯）

	回答数	構成比
就学支援シートを提出し、入学前の学校面談も行った	19	76.0%
就学支援シートを提出したが、入学前の学校面談は希望しなかった	3	12.0%
就学相談を受けていれば資料（就学支援ファイル）が引き継がれるので、就学支援シートは提出しなかった	2	8.0%
就学支援シートを提出したかったが、忙しくて作成できなかった	0	0.0%
就学支援シートというツールがあることを知らなかった	0	0.0%
その他	1	4.0%
	25	100.0%

Q18. 就学先に引き継ぎされた情報の活用について

	回答数	構成比
活かされている	17	40.5%
活かされていない	2	4.8%
わからない	23	54.8%
学校に情報提供していない	0	0.0%
	42	100.1%

Q19. 就学支援シートや就学支援ファイルの活用について

・そもそも登校ができておらずプラスに昨日初めて、やっと参加できたのでわかりません。
・データとして共有するあり方も良いのではと感じております。
・意見共有が早く、偏食や行き渋りへの対応も早かった。学校面談では、本人のいる前で耳が痛い質問をされたことや笑顔のない空間で、子どもは連れてこない方が良いと思いました。学校からは電話で、連れてこられる方が多いと聞いたので、一緒に同席したほうが良いのかなと思っていたのですが、就学相談の時にそういう情報ももらえたら、ありがたいなと思いました。
・引き継ぎをより密にできる活用方法があると良い。シートやファイルがより活かされる仕組みがあると良い。
・改めて子供の状況を見返すことができた。就学先の学校は就学支援ファイルをおくっていただけたことで子供の状況を共有できてよかった。今は放課後デイの利用もあり、各施設でファイルの内容が共有できたら子供が成長する過程で関わる方々の理解を深めていただくことができるかもしれないと思いました。
・個別指導が必要な子どもに対しての大人(教員・支援員)の人数が決められているかも知れないが、立ち上げの大事な時に経験のある方や人数足りてないように感じています。それは、就学支援シートなどを見て予測して対応できることにはならないのか疑問に思います。立ち上げの時に入学した子どもが最初だから仕方ないとなってしまうのは納得し難いです。新たな気持ちで登校しているようで、不満や疑問、不安の中にいる子どもは環境に慣れるのにも時間が必要なので、最初の期間をもっと大事に過ごせるように支援してもらいたいです。
・今の活用で良いと思います。
・今後どれだけの合理的配慮が受けれるのかにより就学相談を活用しての効果がわかると思うので今はまだ、わからない。
・子供の出来る出来ないを理解していてくれて良かった。
・授業内でのフォローアップもないし、学校からの生活面での情報は今のところ何一つありません。
・就学支援シートと就学支援ファイルの2種類あることが逆にややこしい。統一してほしいのと、学校管轄から離れてしまうと学童では共有されていないのが謎。学童では支援シートの提出を求められるけれど、あれだけ面談したり色々情報が支援ファイルにあるのだからそれを自動的に共有していただきたい。その上で面談などした方がより具体的な話ができるし、有意義だと思う。子供と同じように関わる場所なのだから『横で繋がって』情報共有をもっと積極的にしていただきたい。
・就学支援シートのフォーマットが決まっていて書く欄も小さかったため、書きたいことや伝えたいことが書けなかったので、昭島市のように1ページは自由欄があれば良いなと思いました。
・全然良いのですが、就学支援シートに書いた内容でも、実際のクラスの先生は知らなかったように色々と細かい質問をされるので、クラス担任は実際に会って聞くスタイルなのかなと思った。私も色々と書くより、言葉で伝えたいので、就学支援シートは重要なのか分からないなぁと思った。
・想像以上に丁寧に書かれていて、ここまで丁寧に書いていただけるものかと頭が下がる思いです。ただ、進学先の中学校は中学校独自の方針か考えがあるのか、子供自身の気持ちを汲み取ってくれない傾向があるのが少し残念。ただ、概ね丁寧にご対応いただいています。
・中学校の先生となかなか話す機会がないので、どこまで理解されているのかわかりません。
・提出したが、担任の先生は目を通していない印象です。
・電子申請などが出来るともっと利用される方が増えるのではないかと思いました。手書きで記入したり、期日までに関係各所へ持っていき記入してもらうなどを繰り返すのが大変でした。